

おわりに

いよいよ4月から、「幼稚園教育要領」、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」、「保育所保育指針」が施行されます。

国立・公立・私立、幼稚園や保育所、認定こども園、小学校という枠を越えて、幼児期の教育と小学校のつながりが、「連携」から「円滑な接続」に深化するためには、子どもの姿や現場の願いに沿う「カリキュラム」と「研修」を連動させた取組を行うことが大切です。

「岐阜県版接続期カリキュラム」が、各園、学校におけるカリキュラム作成における指針となったり、研修会等で活用されたりすることにより、子どもたち一人一人の豊かな育ちにつながることに役立てばと願っています。

平成30年3月

岐阜県幼保小連携資料作成委員会



《委員》

安藤 みほ	可児市立今渡南小学校 教諭
伊藤 千恵	大垣市立青墓幼保園 主任
大山 夏生	山県市立伊自良南小学校 教頭
鈴木 公二	本巣市立弾正幼児園 副園長
高橋佐知子	岐阜市立長森西小学校 教諭
田口めぐみ	瑞穂市立中小学校 教諭
辻 道代	岐阜市立岐阜東幼稚園 教頭
堀部 圭子	中部学院大学・中部学院大学短期大学部附属桐が丘幼稚園 副園長
山下 早苗	海津市立西島保育園 副園長